

南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)からの転載です。全て南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)です。**内容は個人の意見であり公のものではありません**、同じ市民同士の生の意見としてお読み頂ければ幸いです。**不定期発行**です。

編集・発行 新潟県長岡市 NPO 法人ながおか生活情報交流ねっと

soiga01@gmail.com 山古志村のマリの応援で発行です

配布避難所:新潟県長岡市内、長野県飯田市内

PDF 置場 <http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html>

帰ってきました^^

えび父さんの日記 2011/04/09 11:05

<http://ebi.tou3.com/Entry/39/>

無事に帰ってきました^^

昨夜遅くに帰宅したので、ブログの更新は寝てからにしようと思ったらこの時間に・・・

正確には、大きい余震の影響で水槽の水がこぼれまくっていたので、その掃除をしてたら深夜2時に・・・

本震の時に比べればこぼれていた量は少なかったですが、それでも結構気持ちよく水浸しw

救いだっただのは、JES さんに頂いたえび達が無事だった事

余震の時は、待機してる場所に居たので何の問題も無かったのですが、水槽が心配で心配でw

またひっくり返ってないかなとか、このくらいの揺れだったら水こぼれてる位かなとか現場の事より水槽が気になって気になってw不謹慎ですわwスマセン

でも、気になりながらも自分の仕事はしてきましたよ、しっかりと出来る事はやってきました

といっても、目に見えて成果が出る事も無いですけど・・・

今の原発は、最悪の事態は脱したと言っても、先の見えない現実には変わらないので楽観はできません。

放水している事によって、汚染水の漏洩問題が出たりしてますしね

でも、汚染水漏洩させないように放水止めたら、再び最悪の事態が顔出してくるし

国が本気で腹据えて、諸外国と戦わないといけない状況になってきましたね。

漁業で生活を維持している方には申し訳ないですが、最悪の事態を避ける為には海洋汚染は避けて通れない道になっています。

もし、最悪の事態(メルトダウン)を起こしたら、海洋汚染は今よりも酷い事になります。

しかも、福島県沿岸部だけでなく宮城県、茨城県、福島県内陸部にも多大な影響が出ます。

はっきりとはわかりませんが、おそらく半径20キロ圏内は人も住めなくなるでしょう

50キロ圏内も農作物を作る事も出来ない土地になり、人々の生活基盤が崩れるのは目に見えています。

風向きによっては、さらに遠方まで放射性物質が飛散する事になります。

そのような事態になったら本当に日本は滅んでしまいます。

そうしない為に現場で戦っている人達が居て、そうならない為に放射性物質を含んだ水を流してるんです

原発の状況はもはや全てを丸く治めることが出来ない状態になってますので、苦渋の選択と言いますか

大を取るために小を捨てる選択しかないように思います。

これまでも何回か書いてきましたが、海洋汚染は確かに問題もあるでしょう

でも、放射性ヨウ素の半減期は短く、人体に影響が出る可能性は極めて低いです。

海洋で取れる魚であれば、内臓を取り除き水で洗えば問題なく食せます。

ただ、気をつけたいのは、昆布やわかめのような海藻類は注意が必要かもしれません。

放射性物質は水に溶けないはずなので、海藻類が吸収し蓄積する可能性は無いと思いますが表面に付着した放射性物質はしっかりと洗い流す必要性があります。

こう書くと、新たな風評被害に繋がるかもしれませんが、正しい知識を持てば気にしなくて良いという意味であえて書いてみました。

このブログを読んで下さってる方々には、自分の言わんとする事、思いは伝わっていると信じてます。

今、避難してる知人から電話があり知ったのですがもしかしたら南相馬市も避難区域になるかもしれないとか・・・

市長の訴えや、ボランティアの方々のおかげでようやく不便ながらも生活出来そうになってきたのに

今更避難区域ですか！！！！
放射能レベルも高くなくて、放射線量も高くないのに避難させられるって、国に馬鹿にされた気分ですなw
あ、まだ決まっては居ないですねw
でも、決まったらどうしようかな、意地でも残るべきか、大人しく従うべきか・・・
水槽の引越しとか考えたら・・・意地でも残るべかw
避難命令に逆らっても罪には問われないだろうし、食料もたっぷりあるし、一人+23匹のえびで籠城しよ
その時は、皆さん応援してくださいね^^

#####

ボランティア

東北の関西人 被災者と被災地で働く全ての人々がまた普通の生活に戻れますように。2011-04-10

<http://ameblo.jp/morimarian/entry-10857417598.html>

今日はボランティアに参加してきました



本部があって、まずボランティアに登録します



8時半に集合、ミーティングがあります
今日は避難所の炊き出し援助、荷物の運搬、遺留品の整理という
3つの班に分かれることになりました



私たちは鹿島区役所で遺留品の整理に参加しました

ここでは自衛官や消防団が被災地で集めてきた

貴重品を仕分けし泥を落とし被害者の方に返す用意をする仕事をします



アルバム、賞状、写真など思い出の品がいろいろ



位牌もたくさんありました



時折、被災者の方々が自分のものがないか問い合わせにきていました
多くの物の中から自分の物や知り合いの物を見つけては持つ

て帰ります
「お母さん！ あった！ あったよ！」という声を聞いてボランティアの顔もほころびます



でも多くの写真は泥と水でボロボロです
ボランティアは泥を丁寧にぬぐい濡れている物は乾かします
まったく判別不能の物も多くありますが

写っているもののなかから名前の手がかりを探し出し名前の付箋を付けて仕分けしました

参加者は遠くは東京、関西、九州などからも来てくれています
ありがたいことです
地元の私たちも参加しないわけにはいきません
土日は人も多く集まると言っていました
みんな仕事の合間をぬってきてくれているのでしょ
すごい、みんなありがとう

私もまた時間がある限り参加したいと思います

#####

南相馬市から4月10日

サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を営
営しています。新鮮な話題をお届け！ 2011-04-10 18:56:39

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/2cb5685897d184071f1a1d6a7535cac>

今日は、休業日でした。朝、アグリの珈琲を飲んでから、娘と仙台へ部屋探しにいきました。

常磐線が不通の今、仙台の学校に家から通うことができません。(相馬市からはバスが出ていますが)。仕方なく4月26日から始まる授業に間に合わせるために、早く見つけなければと出かけたのですが、やはり物件が少ないようですし、地震の影響で損傷を受けた物件が多あるのと、退出する人が遅れているのと、被災された方の入居が多くあるようなので、選べる物件、希望する条件の合った物件が無く困ってしまいました。

もう少し早く来ればと後悔しましたが、あきらめようとしたが最後に、ある建設業者の持っている物件で良い部屋がありましたが、その会社の被災した従業員の為に空けてあるとの事で最初は貸せない物件だと言う部屋でしたが、ミニミニ不動産の店長さんが掛け合ってくれて、なんとか、お借りすることができました。

6件ほど見た物件の中で一番高い家賃の部屋でしたが、あまりに部屋が綺麗だったので

、奮発しました。(ミニミニ不動産では、災害の被害を受けた方からは仲介手数料は頂かないそうです、助かります)。私だけではなく、多くの同僚やお子さんをお持ちの親御さん達は、皆同じようにしていることでしょう。自宅から通えれば負担も少なかったけれど、こんな状況ではしょうがないにしても、出費はたいへんです。

それにしても、仙台のインフラ、まだ電気、ガス、来てない所が多いし、建物の被害があまりに多いことにビックリです。中には張り紙でキケン入るなどの文字、入居者全員退去命令の出ている物件、立派な高層の建物でも外壁がはがれ落ちているもの、瓦屋根の家は相当数落ちていました。仙台へ向かう道路の右側(海側)はなんとあれほど海が近く見えたのというほど、海までの景色を遮るものが無く、一面瓦礫が散乱していて、その中に車や船が点在し、なんとかこれが夢であって欲しいと祈らずにはいられない光景が続いています。

本当にこれが現実なのか、夢なら夢であって欲しいと

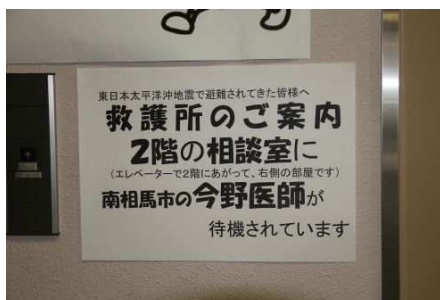
多くの人が今でも思っていることでしょう。今まだ現実を受け入れられずただ、なんとなく日々、暮らしているような、ある意味不思議な毎日を過ごしているような気持ちでいっぱいになりました。

#####

避難所の守護神 その1 ... 今野外科医(避難者) 負けてらんねえ ! みんなでなんとかすっぺ !!

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。 2011-04-10 08:51:49

<http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/093e11d9d8201124853f0e1198f313df>



マイクに向かう口調はソフトですが心と体の注意事項は 要点をピシヤリとおさえています。

避難者全員の健康を願う心にあふれています。



ゆったりとした体格をされています。毎日 こまめに避難所内を巡ります。「 どう? 調子は 」

「 咳がでなくなった?! よかった よかったね~ 」

「 もうちょっとだ。大丈夫 大丈夫 」

避難所のみんなが信頼しています。

一息つくのは 食事のときだでしょうか。

同室者だけが知る チョット内緒の話ですが ...

食事のとき 小柄なお母さんのそばに座る先生はこのときだけ 少し小さく見えるんですよ。



・・・ きっと 先生を育てられたお母さんが偉大に見えるからでしょうね。

あの震災から間もなく1ヶ月が経とうとしています。この子達の笑顔や笑い声が聞こえる明るい未来の為に！！

上を向いて！！

※ 写真、情報については 2011 年 4 月 8 日現在

そして相馬市・・・。 (2011.04.10 09:27)

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/2668.html>

新地から相馬市内に・・・。

相馬市内はほとんどのお店が営業しています。数週間前まではガソリンを入れるにも長蛇の列だったので現在(4月8日現在)はスイスイです。

そしてほとんどのお店が営業しております。(4月8日現在)

#####

現在の新地・・・。

相双ゆたどさ ゆったりが、どっさり。～ふくしま相双～
(2011.04.09 11:27)

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/2661.html>

どっさりん子の好きなお店が沢山ある新地町！！
あの震災以来どうなっているか気になっていました。車では国道 6 号線からは見ていたり、テレビでは見ていましたが・・・。

車を下りてみたのは今回が初めて・・・。

新地の役場から海側は海が見えていました。

そして瓦礫・・・・・・・・。

震災前は見れなかった海。



なんでも揃っちゃうカインズ！！そしてどっさりん子もお世話になっているカワチ！！



津波の恐ろしさを体に改めて感じました。でも自衛隊の方々が無事に復興に向けて一步一步進めてくれています。

仮設住宅の受付も開始したそうです。(仮設住宅の詳細は下記の URL へ↓)

<http://www.shinchi-town.jp/>

そして新地町役場



新地町役場は津波の被害を免れました。現在は自衛隊の車などがとまっています。新地町役場さんのホームページを見ていたら、素敵な写真が掲載されていました。

『希望——こどもたちのまなざし——』という題の写真です。 <http://www.shinchi-town.jp/>

この子の笑顔を見たとき、どっさりん子心から「ホッと」しました。



どっさりん子まるまつの「白身フライ定食」が好きです。電気屋さんを見ると走りたくなります。(なんでだろう?)

相馬市内はほとんどのお店が営業しています。しかしどっさりん子の好きな「松川浦」は一般車両が入ることができませんでした。

あの綺麗な松川浦、美味しい魚介類が上がる松川浦・・・・。

どうなっているのでしょうか・・・・。

#####

■ **編集より** 群馬県のまちづくり団体高崎遊芸社さんより情報をいただきました。[南相馬市の人たちに料理の腕を振るってもらい、収益金を生活に役立ててもらおうというイベント「南相馬の手仕事 南相馬美味しいもの語り」] が 4 月11日(月)に高崎市の野菜直売所兼カフェ「すもの食堂」で開かれるそうです。とても素晴らしいイベントですね。